

事務事業名	消防施設等整備事業（ポンプ車）	担当部課	市民部生活環境課
-------	-----------------	------	----------

長期総合計画の体系	基本目標	安全・安心、市民の暮らしを支えるまちづくり	政策	市民の生命と財産を守る
-----------	------	-----------------------	----	-------------

1. 事業実施によりめざすすがた

災害時に迅速に対応できる消防機器を整備することにより、安全安心なまちづくりを目指します。

2. 主な事業の概要と経費

(1) 主な事業概要

年次計画により消防機器の整備（更新）を行う。

(2) 経費等

平成24年度事業費		
・消防ポンプ自動車	1台	13,776千円
・普通積載車	3台	11,760千円
・軽積載車	1台	3,360千円
・小型動力ポンプ	5台	5,907千円

3. めざす指標の達成状況

(1) めざす指標（実績、計画、目標）

めざす指標		平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成27年度末
		計画				
事業レベルの目標値設定がなじまない事業						
	実績					

(2) 目標達成の見込み

目標達成(見込み) 達成できない(見込み)

4. 担当部課による事務事業の評価

①事業の有効性について この事業は、「めざすすがた」の達成に有効か。	災害時の緊急時に備え消防機器を年次計画により更新することは、安全安心のまちづくりの達成のため大変有効である。
②費用と効果について 事業の効果は費用に対して十分なものか。	消防車両は特注のため高額ではあるが、安全・安心のためには十分効果がある。
③施策内での事業の優先度 この事業は、施策内の他の事業より優先的に実施すべき事業か。	災害時の緊急時に即時対応するために、消防機器の整備・更新を行う必要があるため、優先度は高い。

5. 担当部課による事務事業の総括と今後の方向性

現状(計画)とおり実施 効果が高く事業拡大 方向性を見直して実施 縮小、代替事業の検討 廃止・休止

安全安心のまちづくりのため、計画のとおり実施する。

6. 予算編成の結果

現状(計画)とおり実施 効果が高く事業拡大 方向性を見直して実施 縮小、代替事業の検討 廃止・休止

計画どおり進めること。

7. 予算額と財源内訳（単位 千円）

	平成25年度当初予算	平成26年度当初予算(案)	平成26年度予算の主な内容	
事業費	36,800	39,708	消防ポンプ自動車	15,429千円
			消防ポンプ積載車	18,104千円
			小型動力ポンプ	6,175千円
財源内訳	国からの補助金			
	県からの補助金			
	起債(借金)	35,700	38,100	
	その他の財源			
(上記の内訳)				
一般財源	1,100	1,608		